



第13号
2020年
3月31日



有明台小学校区
コミュニティ協議会
会長 関川 弘 雄

令和の最初の新年を迎え、皆様には穏やかな日々をお過ごしのことと存じます。日頃から有明台小学校区コミュニティ協議会(以下「コミ協」という)の諸行事にご協力、ご参加をいただき感謝申し上げます。

ここでは、令和2年に予定される主な行事を紹介し、皆様からのご支援をお願いいたします。

「有明台小学校と地域合同防災訓練」の効果あらわれる

令和元年の合同防災訓練が終了した3日後の6月18日22時24分に、新潟・山形県境で震度6強の地震が発生しました。この地震により、津波注意報が発表され、海岸付近から避難するよう報じられました。有明台地区

でも避難所の小学校には、数日前に行われた防災訓練が役立つのか、



300名を超える方々が避難され、校長先生はじめ教職員や地域役員が一緒に対応されました。その中で避難所運営について、考える必要があるこ

**令和2年に向けて
みんなが安心して暮らせるまちづくり**

とが指摘されています。令和2年度は6月13日(土)に訓練が予定されており、詳細は後日報告いたします。

「地域版津波自主避難マップ作成」

新たな「地域版津波自主避難マップ」作成ワークショップが行われ、新潟大学災害・復興科学研究所の卜部厚志教授及び当コミ協内の各自治町内会

長と一緒にあって、「避難マップ」の試案が作られ、今年度中には、全戸配布される予定になっています。

「花文字花壇づくり」

有明台小学校児童と地域住民が連帯して、関屋分水路右岸に花壇をつくる計画が進んでいます。児童、地域の皆さんと一緒に「花文字花壇」が作



られたら、関屋分水路にもっと関心が持てるのではないかと、この提案があり、国交省、中央区などど協議し、今春から「有明台へようこそ」の植栽が行われる予定になりました。近々皆様にご案内をした

と思っています。
「ひまわりクラブ帰宅支援」活動にご協力を

平成28年9月から開始された「有明台ひまわりクラブ一人帰り児童帰宅支援活動」は、有明台小学校特有のものとして高く評価され、帰宅支援ボランティアの協力で賞賛の声があがっています。ひまわりクラブには、現在81人が登録し、その内、一人帰り帰宅支援を受けている児童は40人(49.4%)が利用しています。

帰宅支援を受ける児童は、今後も増加すると思われ、現在の帰宅支援ボランティアの人数では不足すると考えられますので、皆様からのご参加、ご協力をお願いいたします。

これからもみんなが安心して暮らせるまちづくりにご協力下さるようお願いいたします。

特集

「有明台コミ協版・津波」

＜新潟大学災害・復興科学研究所 卜部厚志教授からのメッセージ＞



卜部厚志教授

1 想定される津波とは
木原で想定される津波の高さはおおむね5〜7mで継続時間は数分と短い。日本海側は陸近くには断層があるため、断層の断定では10分ほどで浸水が始まる。とくに大きく逃げる時間が少ない。

2 想定される液状化
新潟地震の特徴のひとつに液状化現象があり、液状化による建物被害や地滑りも起きた。液状化現象は、同じ場所での繰り返す「再液状化」が考えられる。液状化への対策は50年以上たって七課題が残されている。

3 津波避難ビルから半径300m圏内の意味は？
津波到達まで避難が可能な距離は半径で300mとの想定で、津波発生時に避難できる施設を中心として、半径が300mを示す工を描くと、近隣に避難できる施設がない「空白地帯」が浮かび上がる。避難所や避難場所に行くだけでは避難場所に行くだけではなく、浸水しない場所や地域に向かう方法もある。自宅やマンションなどの高い階にとまると、十分有効な場合がある。

4 取るべき避難行動
取るべき避難行動は、「早く揺れたら10分で津波が来る」という認識が浸透した。また、その意識が浸透

透しきれていない。テレビやスマートフォンで情報を得るのではなく、立てられないくらいに揺れたらまずは津波がくるかもしれないと直感的に感じて欲しい。

5 要配慮者の避難
津波到達までの時間が短い自治体などは、すべての要配慮者や支援者が避難所まで行くことができない可能性が高い。仮に避難所まで避難するのが難しい場合でも、地域にあっては、自宅の2階にたもつたり、近隣の建物が高い場所を目指したりといったことも有効。

6 問合せ先
信濃川下流河川事務所 0261-26071-66057

7 その他
迂回ルート有り。



千歳大橋より上流方向

千歳大橋より下流方向

「自主避難マップ」作成



1 目的
新潟県は、平成25年に県独自に津波浸水想定を策定した。当コミ協は、平成28年3月に県の津波浸水想定(平成25年度版)に基づいて津波自主避難マップを作成し、全戸配布した。
平成28年8月に国が日本海側の新居モデルを示したことを受けて、新潟県は、平成29年に新たな断層モデルに基づいた津波浸水想定を公表した。当コミ協エリア内では津波浸水範囲が広がる等一層厳しい内容となったことから、作成済みの津波自主避難マップを見直しが必要が出てきた。



第2回ワークショップ (8月26日)



第4回ワークショップ (12月6日)

2 マップ作成の進め方等
新たな津波浸水想定図を使い、当コミ協と中央区役所総務課が協議し津波自主避難マップの作成作業を次のとおり進めた。
① 学習会及び第1回ワークショップの開催
令和元年6月28日、各自治町内会から代表1名が参加し、新潟大学災害・復興科学研究所の卜部厚志教授を講師に学習会を開催した。学習会では、地震と津波によって引き起こさ

される危険や地域の特徴について学んだ。ワークショップでは、マップに盛り込む要素等について意見交換を行い、マップの戸別配布までの年間スケジュールを確認した。
② 第2回〜第4回ワークショップの開催
卜部教授及び中央区総務課担当職員から、様々なアドバイスを受けてながら意見交換を行った。具体例は次のとおり。
○ 大きな浸水被害が想定される関南町地区及び文京町地区の拡充区を作成
○ スーパー原信関南店をきめて3階建ての建物の所有者に対して、災害発生時の一時避難について相談したらどうか。
○ NTT関屋ビル及びメゾン関九部の所有者に対して、関屋恵町方向から有明台小学校への避難ルート確保について相談したらどうか。
○ 液状化しやすいエリアの表示を検討。

避難所運営現地検討会の開催

平成元年9月27日及び10月9日に、津波避難ビルと避難所に指定されている有明台小学校と関屋地区公民館において、避難所運営現地検討会が開催されました。昨年は、避難所を開設した場合の各施設の使用方針について「避難所チェックシート」に基づき、実際に現地で検討を行いました。
今年も、各自治町内会の代表及び津波避難ビルの合い錠保管

者から参加して頂き、「避難所開設・運営業務 事前確認用シート」に基づき、現地で検討会を開催しました。
大規模災害が発生すると、様々な事象が発生し、円滑・冷静な対応が難しくなります。そのため、避難所における初動対応の業務(開設から運営まで)を事前に確認し、必要準備をしておくことで、スムーズな避難所開設・運営につながります。



③ 津波自主避難マップの全戸配布
A3サイズ2面カラー刷りで印刷し、3月中旬にコミ協エリア

の約3,000世帯に対して配布し津波発生時の迅速な避難に役立てていきます。

「災害は忘れないうちにやってきます。」

「ありしょう応援隊」とスポーツ振興

教育文化スポーツ部会

令和元年度スポーツ振興会事業報告

有明台小学校区スポーツ振興会				
順	事業名	参加人数	開催場所	開催日
1	中央地区ミニバスケットボール大会	70	茨城県市体育館	7/13(日)
2	男子バレーボール大会	44	両国青年公園少年野球場	6/22、23
3	地区別の体験	124	五十嵐浜・清山	9/4(日)
4	第10回Tomorrow青少年野球大会	38	両国青年公園少年野球場	9/28(日)
5	フットカントリー大会	42	有明台小学校体育館	11/23(日)
6	中央地区競輪ボート大会	4	泉屋グラウンドボート	11/23(日)
7	茨城県新設市民体育大会	17	両国野総合体育館	2/23(日)
引		340		

今年度もスポーツ振興会の事業にたくさんの方に協力いただきました。来年度も多くの皆様のご参加をお待ちしています。

「ありしょう応援隊」活動報告



1年生 さつまいの栽培



2年生 野菜苗植え



3年生 地域の安全学習



4年生 台奏パート練習



5年生 ミシン

新潟県教育委員会「地域と学校パートナーシップ事業」に取組み、今年で10年目の活動を無事終えることができました。今年度は、延べ818名のボランティアの方から参加いただきました。ご協力ありがとうございました。来年度も引き続き、各校が元気に「地域が元気に」そして子どもたちが「元気に！」なるよう、さまざまな活動

を行っていきたく思います。なお、学校支援ボランティア「ありしょう応援隊」の隊員を募集中です。地域の力である子どもたちを応援してあげてください。
◆地域教育コーディネーター
渡邊 聖子、白澤希美
050-1556-1827
(お問い合わせ)



6年生 百人一首 (関原地区公民館共催)

西区手塚原 夏休み親子で地引網
当日は、朝から絶好の地引網日和の快晴でした。
大型のコノシロー箱、小型のアジ箱、豆アジと豆コノシロー箱で、昨年より大漁の収穫で子どもたちも大人も喜びました。
好例のスイカ割りを楽しんだ後、獲れた魚はアジ、刺身や唐揚げにして振る舞い、残った魚はお土産にして持ち帰りました。今年のジャンケン大会の賞品は特大の八色スイカで、ゲットした人は満面の笑みでした。
今回は、昨年より27人多い124人(うち子供66人)の参加で、初めての参加者が三分の一でした。



7月22日(日)	中央区コミュニティ協議会定期総会
7月24日(火)	国庫・白雲園域ケア会議
8月4日(水)	有明台「夏休み親子地引網(124名参加)」
8月5日(木)	奥町神楽祭例大祭音楽委員会
8月11日(日)	新潟祭り花火見物空さ果組防止夜間パトロール
8月20日(火)	第4回理事・専門部会止副会長会議
8月22日(木)	関原中学校区小中学校校務振興委員会
8月26日(日)	地域教育ボランティア研修マップ作成・第2回ワークショップ
8月30日(金)	第4回中央区自治協議会
9月5日(日)	都庁前児童館についての講習会
9月7日(火)	コミ協一秋祭り・楽師神社秋祭例大祭音楽委員会
9月18日(木)	新設シティマラソンコース沿道ボランティア説明会
9月20日(土)	第5回理事・専門部会止副会長会議
9月21日(日)	30日(日) 秋の全国交通安全運動に伴う街頭指導
9月27日(金)	第5回中央区自治協議会
9月27日(金)	登壇所開設運営現地視察会
10月6日(日)	有明台小学校区「育くら」作成(224名参加)
10月9日(水)	登壇所開設運営現地視察会
10月20日(日)	第6回理事・専門部会止副会長会議
10月21日(月)	コミュニティ協議会研究研修会
10月23日(水)	新設市コミュニティ交流会
10月25日(金)	第6回中央区自治協議会
11月2日(日)	週末ふれあいお楽しみ会
11月7日(木)	運営役員会議
11月10日(日)	関原分水路文化芸術づくり事業打ち合せ
11月10日(日)	高槻警察防犯指導巡回活動

「十美」一日に十回くらいは笑おう。

地域と学校が共同でまちづくり

安全交通部会



消火器訓練



起震車体験



アルファ化米炊き出し訓練

今年の合同防災訓練

今年の「地域と学校の合同防災訓練」は、6月13日(日)に実施する予定です。今年も起震車が来ます。防災は、地域ぐるみで訓練することで「減災」の効果を発揮できます。多数の方の参加をお願い致します。



ジャックポットのお笑い防災訓練

3年生社会科授業「安全な暮らしとまちづくり」にゲストティーチャー派遣

波瀬コーデイネーターを通じて、ゲストティーチャー派遣の依頼がありました。令和2年1月23日(日)丸山副会長始め6名が派遣され、地域の具体的な活動の様子、子どもたちから質問を受けました。戸川校長から次のとおり御礼文(要旨)が届きました。

ボランティアの方々、地域を守るためにいろいろな活動をしていただくことや、地域の子どもの安全を守り、守りたいという思いや願いをもちたいと、心づくしでも伝わる一時間となりました。会う機会があったら、しっかりとあいさつをしたり、言葉を交わしたりしたいという気持ちになりました。事件、事故のない町をめざすという単元の趣旨にピッタリな出前授業となりました。



4月7日(日)	県・市議会議員選挙投票立会
4月8日(月)	12日(金) 交通安全街頭指
4月8日(月)	新1年生下校時交通安全指導
4月11日(木)	楽神神社春季例大祭音楽委員会
4月14日(日)	親子の自転車安全運転教室(新設開原自動車学校)
4月20日(日)	市総合ハザードマップ説明会
4月21日(月)	第1回理事・専門部会止副会長会議
4月24日(木)	市総合ハザードマップ説明会
4月26日(土)	第1回中央区自治協議会
5月4日(日)	楽神神社春季例大祭音楽委員会
5月8日(木)	各登壇所の発表説明会
5月17日(日)	有明台小学校区交通安全推進協議会総会
5月20日(水)	中央区コミュニティ協議会研究研修会
5月20日(水)	新設市住民みらい郷土推進協議会役員会
5月20日(水)	第2回理事・専門部会止副会長会議
5月31日(金)	中央区自治協議会
6月2日(日)	防災訓練実行委員会
6月10日(日)	街頭犯罪防止等広報活動
6月15日(日)	「長岡駅前」県前通「地域と学校の合同防災訓練(511名参加)」
6月22日(日)	3団体合同定期総会
6月28日(日)	津波1上訓練マップ作成・第1回ワークショップ
7月3日(金)	第3回中央区自治協議会
7月5日(日)	参議院議員選挙期日前投票立会
7月16日(火)	参議院議員選挙期日前投票立会
7月20日(土)	第3回理事・専門部会止副会長会議
7月21日(日)	参議院議員選挙選挙投票立会

地域と学校の合同防災訓練 6月15日(土)有明台小学校

活動日誌

「一読」日に一度はよとった文章を読む。

居場所づくり 地域のお茶の間

福祉部会



令和2年10月のお茶の間の様子

【利用者様の声】
 女性の参加者が少ないので、将棋や囲碁の趣味のある方は、サロン回九郎を指導してみて下さい。毎月一回お茶にお出掛け出来るのも楽しいひとときです。*来月(12月)まで

サロン回九郎
 令和2年1月20日お茶の間で出席者全員の前で「サロン回九郎」の発展を祈願して乾杯しました。
 参加者のみなさん、毎週月曜日がお楽しみで待ち遠しいですと声を掛けてくださいました。
 「サロン回九郎」は、お話をされる方、ただ聞くだけの方、いろいろと情報を交換される方、お菓子を食べてお茶を飲んで楽しい時間を過ごして頂いています。男性の方では将棋や囲碁を楽しんでいます。

サロン回九郎



囲碁のレッスン

【利用者様の声】
 私は、この4月で87歳になります。自分のことは自分で出来ると思っていましたが、2年前に転倒して骨折し、4カ月の入院後、通院して家におりました。そんな時、囲碁のお茶の間に誘われて、どんな楽しみだかとお出掛けしました。輪投げや一石一所懸帯です。そして、囲碁の駒まじり応戦を愛で、友人に負けるとか高気取り、利気あいで大笑い。囲碁の力強い頂戴と大満足。最後にお茶の間の歌を合唱。心も体も健康になり感謝しております。(1)井 加穂

当お茶の間は、地域を問わずみんなでお茶の交流の場所です。
 独自の歌を歌ってから始めています。季節多彩な行事を企画して楽しんでいます。季節に応じた作品作り、ゲーム大会やお楽しみ会など。
 風食は毎回提供し、利用者様にも人気があります。秋も楽しいひとときです。毎月4月曜日にお誕生会です。足汗、どなたでも気軽に参入してください。
 ・会場 関屋六階部保存会
 ・開催日 第2・4月曜日
 ・時間 午前10時～午後3時(出入り自由)
 ・参加費 200円(軽食、お茶、お菓子代)

関屋のお茶の間



利用者の手作り

【利用者様の声】
 どなたでも参加できる食堂です。

地域の茶の間「コンパス」
 コンパスでは昨年年度では不定期の開催でしたが、今年度は毎週水曜日の午前10時から午後3時まで開催しています。折り紙教室、朗読会なども行い、好評を博しています。地域の方以外の他の区の方にもご利用していただき、交流の幅が広がっています。フラワーアレンジメント教室では、子どもから高齢者まで多様な世代が一緒に参加して交流することが出来ます。漫画や小説、WiFiもあり、自家焙煎「ビービー」林ついで100円で利用出来ます。グルーノでのお部屋の利用も出来ます。お気晴しのぞいてみてください。



フラワーアレンジメント教室の様子

【いっしょに食卓 Everyone】
 会場 中央区有明大橋町8-14
 (新潟マツダ有明台店向かい)
 開催日 第2・4火曜日 17:30~19:00
 (*月に1回開催日がある場合があります)
 参加費 子ども50円 大人200円
 ご案内 子どもたちが仲間遊び、食事で交流しながら笑顔のある食卓になるように頑張っています。

多世代間 交流の場

地域振興部会

初出場のハーマニカバンド「シャイニング・スターズ」による懐かしいメロディが響きました。
 「ロビー演奏が盛況でした。」
 二日目は、関屋六階部保存会による民謡、2団体のフダタツと流し、納涼大踊り人合が締めくくられました。大変な猛暑の中、観覧者の方を招いて頂いた長澤辰朗さんと水口ゆいさん(二人共関屋)に感謝です。



関屋六階部保存会



ハーマニカバンド「シャイニング・スターズ」



ウクレレサークル「レアレア」&「フライリマ」

有明台コミ協「秋祭り」

8月7日(土) 盛師神社

秋祭りは、有明台コミ協と盛師神社運営委員会の合同で毎年開催しており、地域の子ども達は大変楽しみにしています。
 祭りの初日は、地域の伝統芸能を継承している関屋六階部保存会の皆さんによる新編三軒両隣でスタートしました。今向の口玉シヨウとして、



小島瑞幸氏の演武



黄な粉餅は大好評!



慣れない手つきで餅つき

歳末ふれ合いお楽しみ会

12月10日(小) 有明台小

今年メインイベントは、東京五輪の空手に形のあることから、昨年「内閣総理大臣杯第62回全日本空手道選手権大会」の高校生男子「形」の部門で優勝した新編第一高等学校2年の小泉雄平さんから演武を披露して頂きました。
 突き、懐る空手を切り裂くような姿を圧倒する盛りなどのパフォーマンスを見させて頂きました。
 一高等学校吹交
 英館34名及び関屋中学校吹奏楽部23名によるタイミミック演奏と有明台小学校ミミッククラブ及びTARTによる演奏と合唱で心を和ませてくれました。好評の掘き立てのお餅で黄な粉餅など美味しく頂きました。

有明台地区民生委員・児童委員の改選
 昨年12月1日に全国民生委員・児童委員の改選があり、有明台地区は定数14人のうち1人1日現在、新任4人を含む13人が委嘱されました。抱割地区が依然として欠員状態となっています。引き続き補充に努めます。
 すべての民生委員は児童委員も兼ねており、少子化や核家族化が進み、地域社会の繋がりが薄れる中、子育てや介護の悩みを抱える方、進がいのある方、高齢者等が孤立し必要な支援が受けられないケースがあります。民生委員、児童委員は地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関を繋ぐパイプ役を務めます。
 なお、一部の児童委員は、児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

11月11日(日)	地域版紙波自主幹離マツダ作成・第3回ワック
11月19日(日)	関屋中学校防災教室
11月20日(日)	第7回理事・専門部会正副会長会議
11月20日(日)	第2回災害時の避難所運営体制協議会
11月29日(日)	第7回中央区日治協議会(32名参加)
12月1日(日)	地域版紙波自主幹離マツダ作成・第4回ワック
12月6日(日)	中央区教育ミーティング
12月20日(日)	第8回理事・専門部会正副会長会議(未定)
12月20日(日)	第8回中央区日治協議会
12月25日(金)	歳末防犯防火夜間パトロール
12月31日(火)	1月1日 盛師神社除夜祭・元止祭
1月12日(日)	市消防局消防巴初式
1月12日(日)	市消防局中央方面関屋分団初式
1月20日(日)	第9回理事・専門部会正副会長会議
1月23日(水)	有明3年生社会科授業ゲストティーチャー派遣
1月25日(金)	有明台マわりクラブ入場り発表会合同新編
1月31日(金)	第9回中央区日治協議会
2月2日(日)	市防火連合協議会新年総会等(新編東小ホール)
2月2日(日)	第21回盛師野郎の恵みを尊ぶ、食する会(山形会館)
2月14日(日)	地域と学校連携パフォーミング事業推進協議会
2月17日(日)	中央区コミュニティ協議会
2月20日(日)	会連協会第3回研修会
2月21日(日)	第10回理事・専門部会正副会長会議
2月21日(日)	中央地域保健医療福祉連絡協議会
3月19日(日)	第11回理事・専門部会正副会長会議
3月24日(火)	有明台小学校第65回卒業証書授与式

今年も多くの表彰に輝きました

自治会長永年勤続 表彰受賞

文京町

丸山 建吾 氏



昨年11月26日、新潟市民プラザにおいて、文京町自治会長の丸山建吾氏に永年勤続表彰として感謝状が贈呈されました。

(丸山建吾氏のお話)

丸山氏は、地元自治会長のほか、有明台小学校区コミュニティ協議会の副会長として、より良い地域社会を作るための先導役として尽力してこられました。「お世話になったご近所の方々への恩返しと思い、引き受けた自治会長でしたが、あっという間に10年が過ぎてしまいました。子どもたちの見守りをはじめ様々な活動を続けてこられたのも、地域の皆さんの協力があったからですね。」

ファイヤーコンテスト表彰・準優勝受賞

有明台小学校地区防火連合会平成30年ファイヤーコンテスト(三千世帯未満の部)において、準優勝を受賞しました。



新潟しんきんカップ 第31回新潟市民綱引き大会 3連覇!!

今年も、主力メンバーの数名が都合により不参加という状況の中、「打倒！有明台」をスローガンに掲げた猛者チームをねじ伏せ、見事3連覇を達成することができました。

次回の目標は、有明台から2チームが参加し、決勝戦で対戦することです。そのために、不



ファイヤーコンテストとは、各地域の火災件数や防火活動、防火行事等の実績を総合的に審査し、優秀な防火連合会に対して新潟市長が表彰する制度です。今後とも無火災運動にご協力をお願いします。

(会長 齊藤熊男)



足気味の女性メンバーを募集しています。興味のある方は有明台スポーツ振興会(高岡、仲川)までご連絡をお願いします。やってみると結構楽しく、奥深いスポーツです。



新型コロナウイルス感染症について

〈市民の皆さまへ〉

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、お一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。多くの方が集まるイベントや行事等に参加される場合も、お一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただくようお願いいたします。

〈電話相談窓口〉

・ 新型コロナウイルスに係る厚生労働省電話相談窓口(コールセンター)
0120-1565653

受付時間

午前9時から午後9時
(土曜日・祝日も実施)

・ 新潟市「帰国者・接触者相談センター」(新潟市保健所内)
025-1212-18194

受付時間

午前9時から午後5時
(土曜日・祝日も実施)
(R2.2.26 新潟市HPより)

編集 三味

日本医師会発行の「健康ラザ (No.481)」では、高齢者の皆さんに毎日行っていたいただきたい健康法として、「一読」「十笑」「千字」「万歩」を勧めています。